

伊陸夢プランだより

第26号
令和5年9月28日発行
伊陸地区コミュニティ協議会

「伊陸夢プラン」の実行に向けて

伊陸地区コミュニティ協議会 会長 山本 達也
伊陸夢プラン支援協議会 会長 西川 義彦

9月1日は『防災の日』

1923年9月1日に起きた関東大震災の死者・行方不明者は約10万5千人で、日本の自然災害史上、最悪の被害でした。この災害を人々の記憶に残して、防災意識を保つことを目的に創立されたのが、「防災の日」です。今年は、関東大震災から100年という節目の年です。自分の事として、「防災」について考えるきっかけにしてほしいと思っています。

地震大国と言われる日本は、マグニチュード6以上の地震発生回数が、全世界の約2割を占めています。また、自然災害に見舞われる可能性は世界第4位とされています。

“南海トラフ巨大地震”の発生については、2030年代（データから2035年頃と予測）が濃厚、経済被害は東日本大震災の10倍超（約214兆円）とも言われています。（京都大学名誉教授 鎌田氏談）

柳井市の想定被害は、震度6弱、最大死者数は約200人、最大全倒壊棟数は約4800棟、と公表されています。この地震は、広い範囲に被害を及ぼすとされており、最悪の場合、日本全体の死者数は32万人を超えるとされています。行政の支援の力も足りなくなるとされ、自らの力で生き残っていく事が大切なのです。どんな災害が起きるか分からないからこそ、自分でできる防災対策、ご近所のできる対策をしておきましょう。そして、伊陸地区でできる対策を考え、～たすけあいの郷“いかち”～を目指しましょう。

《参考 家庭での災害への備え ー持ち出し用ー》

○水（3ℓ×人数分×3日分）

人は1日に2ℓの飲水を必要とし、調理などのために1ℓ必要とされています。

○備蓄食（約1週間分）

レトルトや缶詰、カップの食材など長期保存できるものを用意しておき、半年に一度入れ替えるようにすると、いざという時に必要数確保できます。

○衛生用品（人数分）

トイレットペーパー、除菌用品、マスク、歯磨き用品、タオル、ウェットティッシュなど。女性は1～2日の生理用品、小さなお子さんがいる場合は、おむつやおしりふき、消臭袋があると安心です。

○医薬品

災害発生時には、ケガや体調不良に見舞われることも少なくありません。ケガの応急手当

ができる程度の救急セット、常備薬やお薬手帳など、自分や家族の体調変化に対応できる医薬品。

○貴重品（避難所での生活に必要なもの）

小銭（公衆電話を使用するため）、身分証明書や健康保険証のコピー、公的機関の手続きで必要な印鑑（認印）など。

銀行口座や保険に関する情報はメモに控えておくことが大切です。小さなお子さんがいる家庭では、母子手帳のコピーも用意しましょう。

○照明器具

懐中電灯やランタンなど。予備の乾電池も用意しておきましょう。

○情報収集ツール

防災ラジオ（災害時には、テレビやインターネットといった情報源にアクセスすることが難しくなるため。）

防災ラジオは、AM放送とFM放送の両方を聞けるものがおすすめ、電池切れに備えて、手回し式の充電器が付いていると安心です。

○季節用品

季節に応じて防災グッズを入れ替える事で、備蓄食の確認もできます。

夏には、虫よけや日焼け止め、冬には、防寒着や厚手の靴下、カイロなど。梅雨や台風の季節には、レインコートなどがあると安心です。

○小物類

筆記用具、耳栓、ビニール袋、ライター、軍手、バッテリー（スマホのモバイルバッテリーなど）、災害用ホイッスル

※その他、乳幼児と避難する場合は抱っこひもやミルク・哺乳瓶、ペットと避難する場合はペットに必要な防災グッズなど、各家庭の特徴や事情に応じた備えをしましょう。

※自宅避難、車中避難、屋外避難など、様々なケースを想定して、「毛布・寝袋」「災害用調理器具（カセットコンロ等）」、「簡易トイレ」等があると安心です。

○「防災アプリ」

スマートフォンは、ピンポイントで自分が必要としている地域の情報を得やすいので便利です。また、無料の防災アプリは種類も豊富です。災害時だけでなく、日常的に活用できるものも多くあります。アプリを活用するのも、防災対策の一つと言えます。（一例を紹介）

- ・「特務機関 NERV 防災」・・・雨雲レーダーや天気予報などがあるので普段使いたい人向け。
- ・「Yahoo! 防災速報」・・・防災コラムが豊富なので、事前に勉強して備えたい人向け。
- ・「NHKニュース・防災」・・・ライブ映像機能があるので、リアルタイム状況を確認したい人向け。
- ・「防災情報全国避難所ガイド」・・・コンパスやマップのARカメラが優秀なので、地図を読むのが苦手な人向け。
- ・「ココダヨ」・・・家族と情報共有できるので、お子さんや親御さんと一緒にお住まいの人向け。
- ・「防災アラートPRO」・・・路線凍結など防災情報が14種類と幅広い。一度に色々な情報が見たい人向け。

○伊陸地区コミュニティ協議会の
公式LINEに登録しよう！

（緊急時の伊陸の情報も分かります。）



公式LINE QRコード